



Believe 23

【believe】……信じる

誰かを信じる。人に信頼される。それだけで、人はやさしく、強くなれるはず。

秋田地区更生保護女性会会報
令和8年度 第23号

令和8年5月22日発行

更生保護の「あたりまえ化」について

秋田保護観察所長 富田 潤一

秋田地区更生保護女性会の皆様には、日頃から、青少年の健全育成や、“社会を明るくする運動”、秋田県更生保護大会へのご支援等、様々な更生保護活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。その上貴会におかれては、秋田至仁会における調理奉仕、秋田刑務所での出所受刑者との懇談、同刑務所矯正展への参加など、積極的に活動を展開いただき、深く敬意を表します。

また、昨年度は、貴会開催の総会及び新春のつどいにお招きいただいたほか、東北地方更生保護女性会員研修会及び秋田県更生保護女性連盟設立60周年記念式典に参列し、皆様と交流できたことは、私にとって誠に名誉であるだけでなく、大変楽しい時間を過ごすことが出来ました。改めまして、御礼申し上げます。今年度も所長の任を仰せつかりましたので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

さて、令和8年度は、更生保護の「あたりまえ化」具体的には「国民の更生保護に対する認知度の向上」が、重点的に取り組む事項とされました。昨年内閣府が実施した世論調査によれば、例えば更生保護女性会についての認知度は、わずか7.4%となっています。

この現状を受けて、今後可能な範囲で、更生保護女性会ひいては更生保護の認知度向上のために「更女活動の外部への発信」が必要と考えており、そのために皆様にご配慮いただきたい事柄について、3点申し上げます。

1点目は、会報の活用です。会員向けの内容だけでなく、「更女をPRする」という観点で記事を作成し、送付先も当庁、県連盟や更生保護関係団体のほか、自治体や、活動の際協働した・場所の提供を受けた団体等にも是非送付してください。

2点目は、メディアの活用です。活動の際に、活動場所の了解を得た上でメディア（地域の新聞社・FMなど）の取材を要請してみてください。もし実際に報道等された場合は当庁にご一報ください。

3点目はSNSの活用です。具体的には法務省保護局の公式Xに、更生保護ボランティアの活動を写真付きで投稿することが可能ですので（撮影の際は広報に活用する旨同意を得てください。）、当庁にご相談ください。

勝手なお願いごとばかりで大変恐縮ですが、保護観察所も知恵を絞り、汗をかきますので、この3点に限らず、是非何なりとご相談等いただければ幸いです。

最後となりますが、法務省保護局・秋田県の更生保護の各ホームページのQRコードを掲載しますので、是非ご活用ください。



法務省保護局HP 秋田県の更生保護HP

令和7年度秋田地区更生保護女性会 総会・講演会

日時：5月22日(木)13:30～ 会場：秋田市西部市民サービスセンター 参加：約70名
総会

今回初めて西部市民サービスセンターを会場に、多くの会員、来賓の方々をお迎えして、令和7年度の総会が開かれました。

榎本副会長の挨拶に続き、富田潤一秋田保護観察所所長よりご祝辞をいただきました。

議事は榎本副会長の進行により、令和6年度事業報告、同収支決算報告・監査報告、令和7年度事業計画案、同収支予算案が審議され、総て拍手を持って承認されました。

講演会 講師 菊地 雄大 氏 (日本赤十字社秋田県支部事業推進課長)

演題 「日本赤十字社が行う人道支援について」

日頃お世話になっている病院であり、テレビ、新聞などでもしばしば見聞きする「赤十字」ですが、その誕生や歴史、精神など大切なことを教えていただきました。ご講演の中で伺った、更女の活動にもつながる、赤十字社の「わたしたちの決意」をご紹介します。

「わたしたちは、赤十字運動の担い手として、人道の実現のために、利己心と戦い、無関心に陥ることなく、人の痛みや苦しみに目を向け、常に想像力をもって行動します」

(事務局 杉山)

東北地方更生保護女性会員研修会

担当 秋田県

八橋グループ 布施 悦子

令和7年9月24日～25日の2日間ホテルメトロポリタン秋田を会場に開催されました。秋田県更生保護女性連盟役員との役割・担当の打合せで、秋田地区・臨港地区は案内(秋田駅・ホテル)係となり、改札口で参加者を笑顔でお迎えし、エスカレーターまで案内しました。

開会、オリエンテーション、各地区の活動状況報告に続き、4分科会に分かれての研修討議。参加した第3分科会では会員数の減少が話題になり、活動を広く知ってもらう取組みが重要との結論になりました。

夜は交流会。事前に練習した“手のひらを太陽に”の手話も大成功でした。

2日目。各分科会の協議結果発表の後、日更女連盟の千葉景子理事長から笑いもあつての講演を頂き、閉会の言葉で終了し、充実の2日間でした。

これまでに計画し実行に持っていかれた県連盟の役員の方々のご苦勞には感謝がありません。本当にご苦勞様でした。



「ようこそ秋田へ」
改札口でお迎え

会場入口で
ホゴちゃんサラちゃん



千葉景子日更女理事長(中央赤リボン)を囲んで

クリスマスで OSANPO ! 2025

日時：12月14日(日)13時～ 会場：遊学舎 参加：約50組 会員約25名
手形グループ 佐々木 文子



い列ができました。

最後に、サンタクロースからもらったおみやげを手にして笑顔で帰る子どもたちを手を振って見送りました。

昨年引き続き、今年も開催することができました。「ホゴちゃん」「サラちゃん」のお出迎えをうけた親子連れで会場はいっぱいになり、子供たちの歓声があふれました。堀江さん（HOTの会代表）のお手伝いで、子どもたちがリズムに合わせて踊ったり、紙芝居やクイズで盛り上がりました。

綿菓子コーナーは親子に大人気で、自分で作って食べる綿菓子に長



秋田至仁会きりたんぽ交流会

月日：2月15日(日) 会場：秋田至仁会 参加：至仁会より約25名 会員約10名

「だまこ鍋」で交流会 新屋グループ 穂積 広子

赤い羽根共同募金会の助成を得て2月15日、恒例となりました至仁会との新年交流会が開催されました。

物価高騰の折、だまこ鍋の材料選びからビンゴゲームの景品、お菓子のプレゼントまで、更女会員の母の愛で上手にやりくりできました。

だまこ鍋は、皆さん大変美味しいと何度もおかわりしてくれました。

ビンゴに手遊び、皆さんノリノリで盛り上げてくれ、綿菓子づくりでは二人の入居者さんが上手に作ってくれ、最後には機械のお掃除までお手伝いしてくれました。ポップコーンもお部屋までお持ち帰りしてくれ、皆さんの喜ぶ笑顔を見られ、大変楽しい会となりました。

社会復帰の一助となるよう今後も会の活動に尽力したいと思います。



朝から調理場で奮闘中



ビンゴゲーム

秋田県更生保護女性連盟設立60周年記念式典

山王グループ 石黒 かほる

令和7年11月16日ホテルメトロポリタン秋田で開催された記念式典は、設立60年の還暦を迎えたということで、天井の赤いライトが会場の雰囲気を取り上げお祝いムードに包まれた60周年記念行事でした。

記念式典では齊藤正子会長の「創意工夫して歩み続け、新たな世代に更生保護の心を繋いでいきたい」と、誓いともいえる挨拶に始まり、法務大臣の「更女の努力と協力に感謝する」といった祝電も披露され、更女活動が社会貢献につながる尊い活動であると再認識しました。

そして60周年記念講演では、「青少年の健全育成と地域との関わり方について」という長信田の森診療クリニック 水野副委員長の、地域が人を育て、関わりの中で成長していく様の、実体験を通したお話に心から感銘を受けました。

記念祝賀会では（一社）日本更生保護女性連盟 千葉景子理事長のお祝いメッセージなども披露され、最後は全員で「秋田県民歌」を歌い、これからも母の心を持って活動を共に続けていこうという一体感に包まれた様な和やかで楽しい祝賀会でした。

新春のつどい

1月30日(金)

アキタパークホテル



富田潤一保護観察所長よりご祝辞



楽しい余興 民謡 皆さん芸達者

令和8年度 主要事業予定

令和8年

5月 秋田県更生保護女性連盟総会
 5月 秋田地区更生保護女性会総会
 5月 会報 Believe23号発行
 7月 社会を明るくする運動月間
 7月 矯正展
 9月 東北地方更生保護女性会員研修会

10月 秋田県更生保護女性連盟研修旅行
 11月 秋田県更生保護大会
 12月 クリスマスで OSANPO! 2026

令和9年

1月 新春のつどい
 2月 秋田至仁会きりたんぽ交流会
 2月 秋田県更生保護女性会新会員等研修

通年

秋田刑務所仮釈放前座談会 秋田至仁会調理

令和8年度 秋田刑務所仮釈放前座談会担当グループ

木曜日 10時～11時 9時50分 2階受付前集合

8年4月	5月	6月	7月	8月	9月
八橋	山王	保戸野	新屋	上北手	臨港
10月	11月	12月	9年1月	2月	3月
手形	添川・将軍野	八橋	山王	新屋	手形

令和8年度 秋田至仁会調理担当グループ

毎月4回月曜日（祝日を除く） 13時30分～16時

8年4月	5月	6月	7月	8月	9月
6日保戸野 13日 山王 20日 新屋 27日 手形	4日 祝日 11日 大仙 18日 協和 25日 大館	1日 八峰 8日 男鹿 15日 角館 22日 山本 29日 休み	6日 美郷 13日北秋田 20日 祝日 27日 天王	3日上北手 10日 八橋 17日 湖東 24日 藤里 31日 休み	7日 八峰 14日 ニツ井 21日 祝日 28日 大仙
10月	11月	12月	9年1月	2月	3月
5日 大仙 12日 祝日 19日 美郷 26日 大仙	2日 河辺・雄和 9日 ニツ井 16日 桜・添川・将軍野 23日 祝日 30日 手形	7日 山王 14日保戸野 21日 八橋 28日 休み	4日 休み 11日 祝日 18日 新屋 25日上北手	1日 臨港 8日 臨港 15日 手形 22日保戸野	1日 新屋 8日 山王 15日 八橋 22日 休日 29日 協和

編集後記

今回も早く原稿をお寄せ下さった方々に心より感謝申し上げます。
 世間を見渡せば、「人も地球も病んでいる。アナログ老人は世の中の急激な変化についていけない。」等々、暗い気持ちになりがちですが、今、自然は生命力にあふれ、緑も花も美しい季節。それに励まされ、気を取り直して、仲間と小さい力を結集し地道に活動していきたいと思えます。どうぞ宜しくお願い致します。
 また、より良い会報作りのために、皆様のご意見、ご感想をお寄せください。杉山陽子